

# 宮古諸島多良間島および水納島で採集された ゾウムシ上科甲虫

藤澤佑典・小島弘昭

〒243-0034 厚木市船子1737 東京農業大学昆虫学研究室

## Weevils collected on Tarama- and Minna-jima Islands, the Miyako Islands, the Ryukyus, Southwest Japan

Yūsuke FUJISAWA and Hiroaki KOJIMA

Summary: A total of 11 species of weevils (Coleoptera: Curculionoidea) were collected on Tarama- and Minna-jima Islands, the Miyako Islands, and are enumerated in the following list. All of them excepting *Cylas formicarius* (Fabricius, 1798) are newly recorded from the respective islands.

多良間島および水納島は宮古諸島に属するが、宮古島を中心とする諸島内の他の島嶼とはやや離れ、八重山諸島石垣島とのほぼ中間に位置する。両島ともほぼ平坦で、島の大部分が耕作地として利用され、森林は海岸林と社寺林を含む一部のみとなっている。

両島におけるゾウムシ類の調査は、害虫種に関するもののみで(安田・小濱, 1990; 上里・新垣, 2008), それ以外のゾウムシ類に関する記録は我々の知る限りない。

著者らは2011年8月に宮古諸島を訪れた際、短時間ではあるが両島にて調査をする機会を得て、計11種のゾウムシ上科甲虫を確認したので報告する。アリモドキゾウムシ *Cylas formicarius* (Fabricius, 1798) を除くすべての種がそれぞれの島から初記録となる。

なお、採集者名は記録中で以下のように略記し、標本は東京農業大学昆虫学研究室で保管する: 藤澤佑典 (YF), 小島弘昭 (HK)。

報告に先立ち、調査に同行し協力頂いた東京農業大学の大橋謙太郎、小林孝太郎、商増祥の各氏に御礼申し上げる。

### 多良間島 Tarama-jima Is.

#### ヒゲナガゾウムシ科 Anthribidae

1. イトヒゲナガゾウムシ *Exillis japonicola* Nakane, 1963  
11 exs., 泊御嶽, 25-VIII-2011, HK.
2. ツヤチビヒョウタンヒゲナガゾウムシ *Valenfriesia nitida* (Morimoto, 1978)

7 exs., 泊御嶽, 25-VIII-2011, HK.

#### ミツギリゾウムシ科 Brentidae

3. カドガシラヒラタミツギリゾウムシ *Cerobates planicollis* Morimoto, 1976

14 exs., 旧多良間島空港, 25-VIII-2011, YF; 6 exs., HK.

ウスチャクチカクシゾウムシ *Mechistocerus ochraceus* Morimoto が群がるデイゴ立枯れの樹皮下より得られた(図1)。

4. アリモドキゾウムシ *Cylas formicarius* (Fabricius, 1798)  
33 exs., 塩川, 24-VIII-2100, YF; 33 exs., 25-VIII-2011, HK.

夜間、宿泊施設の建物周辺で見つかり、朝方、宿泊施設建物の白壁とコンクリート地面の継ぎ目で多数見かけた。夜間、宿泊施設の灯火に飛来し



図1. カドガシラヒラタミツギリゾウムシが見つかったデイゴ立枯れ樹皮下。樹皮表面には多数のウスチャメカクシゾウムシがついていた。

た可能性が高い。

#### オサゾウムシ科 Dryophthoridae

5. バナナツヤオサゾウムシ *Odoiporus longicollis* (Olivier, 1807)  
1 ex., 塩川, 25-VIII-2011, YF.

#### ゾウムシ科 Curculionidae

6. ワタデオゾウムシ *Amorphoides lata* Motschulsky, 1858  
2 exs., 前泊, 25-VIII-2011, YF; 6 exs., ナカバマ, 25-VIII-2011, HK (オオハマボウ) .
7. トビイロヒョウタンゾウムシ *Scepticus uniformis* Kôno, 1930  
3 exs., カナバマ, 25-VIII-2011, HK; 4 exs., 前泊, 25-VIII-2011, YF; 18 exs., HK.
8. ウスチャメカクシゾウムシ *Mechistocerus ochraceus* Morimoto, 1987  
4 exs., 旧多良間島空港, 25-VIII-2011, YF; 80 exs., HK (デイゴ立枯れ) .
9. イモゾウムシ *Euscepes postfasciatus* (Fairmaire, 1849)  
1 ex., 塩川, 25-VIII-2011, YF; 3 exs., HK.  
アリモドキゾウムシに混じって, 宿泊施設の壁や地面付近で見つかった。

10. ケシクチカクシゾウムシ *Microcryptorhynchus nipponicus* Morimoto & Miyakawa, 1985  
1 ex., 泊御嶽, 25-VIII-2011, HK.

#### 水納島 Minna-jima Is.

#### ヒゲナガゾウムシ科 Anthribidae

1. イトヒゲナガゾウムシ *Exillis japonicola* Nakane, 1963  
4 exs., 24-VIII-2011, HK.

#### ゾウムシ科 Curculionidae

2. ササラクチカクシゾウムシ *Deretiosus angulicollis* (Heller, 1921)  
1 ex., 24-VIII-2011, HK.
3. ウスチャメカクシゾウムシ *Mechistocerus ochraceus* Morimoto, 1987  
4 exs., 24-VIII-2011, YF; 20 exs., HK (デイゴ衰弱木) .

#### 引用文献

- 上里卓己・新垣則雄, 2008. 沖縄県宮古諸島に侵入したシロスジオサゾウムシ *Rhabdoscelus similis* (Chevrolat) の発生状況. 九州病害虫研究会報, 54: 127-131.
- 安田慶次・小濱継雄, 1990. 沖縄県におけるイモゾウムシとアリモドキゾウムシの分布. 九州病害虫研究会報, 36: 123-125.

(2012年11月30日受領, 2012年12月10日受理)

#### 【短報】岡山県のキモンマルテントウダマシの記録

キモンマルテントウダマシ *Bystodes flavoapicalis* Sasaji, 1990 は, 沖縄本島で採集された標本に基づいて記載された種で, その後は鹿児島県佐多岬 (斎藤, 1991), 三重県鈴鹿市 (生川, 2009), 東京都八丈島 (川畑, 2009) で記録されているだけである。

筆者は, 岡山県で採集された標本を確認したので報告しておく。

1 ex., 岡山県岡山市宝伝, 5. X. 2003, 山地治採集・筆者保存。

なお, 文末ではあるが貴重な標本を検査する機会を与えていただいた山地治氏,



図1. 岡山県産キモンマルテントウダマシ。

標本写真を撮影していただいた稲垣政志氏に, 心よりお礼申し上げます。

#### 引用文献

- 川畑喜照, 2009. 伊豆諸島八丈島の甲虫 V. 神奈川虫報, (168): 21-30.
- 生川展行, 2009. 鈴鹿川河川林のマルテントウダマシ亜科. ねじればね, (126): 14-15.
- 斎藤昌弘, 1991. 大隈半島南部の甲虫 3 種. 月刊むし, (250): 14.
- Sasaji, H., 1990. The family Mychothenidae of Japan (Coleoptera). Esakia, Spec. Iss., (1): 65-75.

(生川展行 513-0015 鈴鹿市木田町 2399)